

竹中工務店コーラス部の今とこれから

株式会社竹中工務店
東京本店設計部副部長
コーラス部所属 鹿野 秀馬

2019 年6 月××日 竹中コーラス休日練習風景

今日は午後1時から休日練習。練習曲は私たちが慣れ親しんだ「宗教曲」である。ロマン派のLocus iste（ブルックナー作曲）とルネッサンス系のMagi viderunt stellam（ビクトリア作曲）。人数は14名。休日練は比較的人数が揃う。11月の演奏会出演のほぼフルメンバーだ。

場所はいつもの竹友（ちくゆう）クラブ室。竹中工務店には絵画、囲碁将棋、茶道など、いくつかの文科系クラブがある。竹友クラブ室はその活動等に使用できる部屋だ。コーラス活動の継続の肝は練習場である。ある程度的人数が集まって声を出しても大丈夫なスペースを定期的に確保するのは実は結構難しい。他のクラブとの調整はあるものの、会社のスペースを定期的に使用できるのは、企業のクラブである竹中コーラス部のアドバンテージだな、と常々感じている。

さて、今日は白井智朗先生の練習である。白井先生は社員0Gメンバーからの紹介で、今年の4月からご指導いただいている。この10年くらいは合唱の指揮・曲づくり・ボイストレーニングは社員や社員0B・0Gで分担してきた。いわゆるプロの力を借りない、手作りの活動である。なぜこのタイミングで白井先生を招聘したのかは後で述べたい。練習は発声から始まり、アンサンブルへ進む。Locus isteは「この場所は神のつくりたまえるところ」という意味であるという先生の解説があった。11月の演奏会場は当社の作品である横浜指路教会である。縁あって施工会社のコーラス部が歌う曲にふさわしい。Magi...は各パートが複雑に入り組んだ難曲である。何とか一通り通すことはできたが、先生の要求にはまだほど遠い状態だ。あと半年、時間はあるのか、ないのか。

5時。練習終了。休日は練習後そのまま帰宅。6時半から9時まで行う平日練の後は居酒屋でコーラス談義というのがいつものパターンだ。竹中コーラスはほとんどがアカペラのアンサンブルなので、こうした練習以外のコミュニケーションでお互いの気心をつかむのはとても大事だと思っている。このような練習が1か月あたり平日2日、休日2日というのが通常の活動ペースである。

竹中工務店コーラス部とは

ここで私たち竹中工務店コーラス部の沿革を述べておきたい。
株式会社竹中工務店は大阪に本社を置く総合建設会社である。1610年名古屋で創業、1899年に神戸で企業として創立し、今年で120年を迎えた。主な作品（当社は施工した建築を作品と呼びます）は東京タワー、日本武道館、東京ドーム、有楽町マリオン、あべのハルカスなど。



第7回 コンサート（撮影：セタフォト）

東京のオフィスは大阪と並び本店と呼んでおり、私たちはそこに所属しているので、正確には「竹中工務店東京本店コーラス部」である。1954年に創部、65年にわたり活動を続けている。ここまで長く活動を続けられたのは、1960年から2006年までご指導いただいた鈴木寿子先生（故人）に礎を築いていただいたお陰である。ただ「楽しく歌う」だけではなく、アカペラでの宗教音楽を中心とした音楽性を追求するという私たちのカラーが、その中で育まれた。

部員は社員を中心に、OB・OGや私たちの活動に賛同する友人の協力を得ている。現在20名ほどだが、実際にコンテスト、演奏会に出演する人数は15名前後で推移している。楽しく歌うだけではないというコーラス部のポリシーは新規メンバーの参加のハードルを高くしている一面もあるのだが、地道な勧誘活動や対外的なコンテストの成果から若手の部員が少しずつ増えつつある。

通常活動費は基本的に部員からの供出である。練習場費用は会社の施設を借りるために無料であるが、他団体との交流等の定常活動は毎月メンバーから集める部費で運営して

いる。このほかに白井先生のレッスン料、楽譜購入費用が別に掛かる。コンテスト、演奏会についてはその都度別に会計を組み、皆で負担しているという状況である。

竹中工務店コーラス部の活動

コーラス部の活動の柱は大きく次の4つである。

1. 社員総会を始めとした社内行事での合唱活動

毎年開催される社員総会において社歌斉唱をリードする役割を担っている。企業所属のコーラス部としての重要な活動である。今年の120周年記念総会においても、オーケストラの演奏に合わせて社歌を歌うことができた。

2. 他団体との交流活動

日本建築学会が主催する「合唱と音楽の夕べ」は建設業の同業他社の演奏を聴きあう貴重な行事である。他に鈴木寿子先生のご指導された他の企業・学生団体との交歓演奏を行っている。このような他団体との交流は、竹中コーラスのアイデンティティを再認識する良い機会になっている。

3. 演奏会の開催

2007年からほぼ毎年継続して演奏会を開催している。「合唱と音楽の夕べ」や後で述べるコンテスト等で蓄積した曲を再構成して、コーラス部独自の演奏会として発表する機会である。特徴的なのは教会での開催が多いことだろうか。建設会社である当社が建設で携わったご縁で3度開催している。実は合唱コンテストの会場としてよく使われている浜離宮朝日ホールや晴海トリトンホールも当社の作品である。

竹中工務店のグループメッセージは「想いをかたちに未来へつなぐ」である。顧客の想いを「建築作品」という“かたち”とし、さらにその作品の中で、観客とともに私たちの想いを「演奏」という“かたち”で共有できるのは建設会社のコーラス部ならではの醍醐味であると感じている。

主な演奏会（*は当社作品の演奏会場）

2007 第1回ミニコンサート（ティアラこうとう小ホール）

2009 鈴木寿子先生メモリアルコンサート（江東区文化センターホール）

2010 第2回ミニコンサート（ティアラこうとう小ホール）

2012 合唱団フェヴリエ演奏会：鈴木寿子先生門下合唱団の合同コンサート
（トッパンホール*）

2013 オルタンシアコンサート：コールリスブランとの合同コンサート（白寿ホール*）

2014 仙台チャーチコンサート（日本聖公会仙台キリスト教会*）

2015 チャーチコンサート（日本キリスト教会富士見町教会*）

2016 サロンコンサート (TOMONO HALL)

2017 第7 回コンサート (豊洲文化センターホール)

2018 第8 回コンサート (豊洲文化センターホール)

2019 横浜指路教会 教会コンサート (日本基督教団横浜指路教会 *)

4. コンテストへの出場

1998 年から継続して、東京都合唱連盟主催の「春のコーラスコンテスト」(通称「春こん。」前身は「東京ヴォーカルアンサンブルコンテスト」) に出場している。演奏会とともに竹中コーラスが研鑽を高めるための大きなモチベーションとなっている。下記の受賞歴がある。

2003 年：奨励賞

2014 年、2016 年：宗教部門3 位

2018 年、2019 年：現代音楽部門銅賞

企業の音楽サークルとしての竹中コーラスのこれから

私たちは今年から白井先生を新たな指導者としてお迎えした。2018 年、2019 年「春こん。」で2 年連続銅賞、しかも銀賞まであとわずかという結果を受け、部員みんなで議論を重ねた。そして、合唱団としてさらに良い演奏を目指すためには今までの手作りでは限界がある、プロの指導が必要であるという結論に至ったのである。

これからは指導者もプロの知識を取り入れながら、当団の特徴・伝統である宗教曲をさらに磨きつつ、団の目指す音楽性の研鑽とレパートリーの充実を目指す。その中で演奏会場の創出に携われる建設会社という特性を生かした演奏活動を続けていくのが竹中コーラスらしいやり方であると考えている。またこうした活動を通して、社員とともに、私たちの活動や音楽性の方向を同じくした人々に対して、生涯活動の場所を持続的に提供していくのが今後の企業コーラスの目指す方向のひとつになるのではないだろうか。

「春こん。」の出場メンバーを見る限りは、企業のコーラス部は近年減少していると感じているが、単に社員の福利厚生だけではなく、広い意味での企業の社会貢献の一環として存続する意義はあると感じている。私たちの活動が一つの事例として参考になれば幸いである。

おわりに

先に述べたとおり、竹中工務店コーラス部は、本年11 月30 日に日本基督教団横浜指路教会にて演奏会を開催します。入場は無料ですので、この記事に興味を持たれた方は是非お越しいただければ幸いです。

-横浜指路教会 教会コンサートのご案内-

日時 2019年11月30日 開場13:30 開演14:00

場所 横浜指路教会 横浜市中区尾上町6-85 最寄り：関内駅、馬車道駅

入場無料

演奏曲目(予定)

Anton Bruckner 作曲 Locus iste

Tomas Luis de Victoria 作曲 Magi viderunt stellam

千原英喜作曲 十字架上のキリストの最後の言葉より 他

指揮 白井智朗 山本敦史

お問い合わせ：竹中工務店 山本 045-366-9402



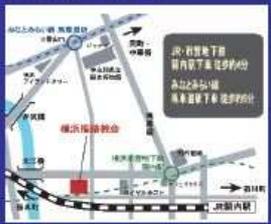
横浜指路教会 教会コンサート

アカペラによる混声合唱『祈り』のハーモニー
演奏：竹中工務店コーラス部（第9回コンサート）

日本キリスト教団 **横浜指路教会**
2019年11月30日(土)
開場 13:30 開演 14:00
入場無料



竹中工務店コーラス部は創立60年の混声合唱団です。社員を中心に、OB・OG や社外の協力者で構成されています。
連絡先：竹中工務店 山本 045-366-9402



〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町6-85
TEL: 045-681-3804
<http://www.yokohamashloh.or.jp>

演奏曲目(予定)
■Anton Bruckner Locus iste
■Tomas Luis de Victoria Magi viderunt stellam
■千原英喜 混声合唱のための 十字架上のキリストの最後の言葉より 他

指揮：白井智朗 / 山本敦史

主催：日本キリスト教団 横浜指路教会